

小型血糖測定器(自己検査用グルコース測定器)

自己検査用グルコースキット

採血用穿刺器具

# グルテスト アクア

# グルテストブルーセンサー

# エースレットII

**測定前に必ず流水でよく手を洗い、  
じゅうぶんに乾かしてください。**

## 操作方法

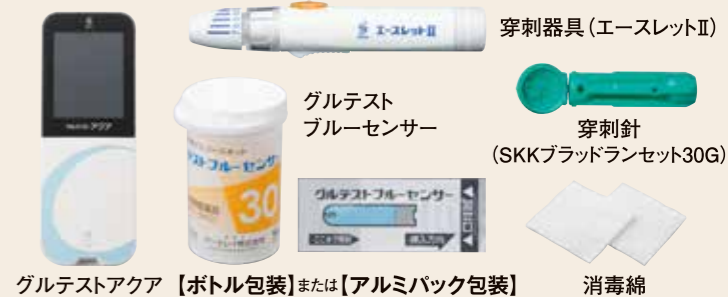
※医師の指導を得るとともに添付文書、取扱説明書をお読みいただき正しく測定してください。

製品の取扱いに関するお問い合わせは、三和化学研究所へ

フリーダイヤル **0120-07-8130** ハイサンワ

お問い合わせは365日24時間お受けいたします。

血糖測定に  
必要なものを  
そろえて  
ください。



※音声ガイドとブザーの設定については裏面をご参照ください。

採血の準備をしましょう。

### 1 採血キャップを取り外し、穿刺針を装着します。



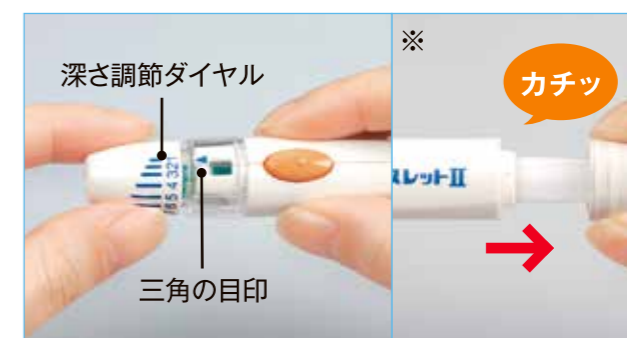
採血キャップを回して取り外します。採血キャップを回すときは、透明部を持って回してください。新しい穿刺針をエースレットIIのランセットホルダーの底部までしっかりと装着します。

### 2 穿刺針の保護キャップを外し、採血キャップを取り付けます。



①穿刺針の保護キャップをねじって  
②外します。 採血キャップを回して取り付けます。採血キャップを回すときは、透明部を持って回してください。

### 3 「深さ調節ダイヤル」を回して穿刺深さを設定します。



※採血前に誤って穿刺ボタンを押してしまった場合は、つまみをカチッと音がするまで引っ張ってください。

深さ調節ダイヤルを回して穿刺深さを設定します。痛みの少ない採血をするために、初めてご使用の際は、より浅刺しのダイヤルからお試ください。

穿刺深さの目安	表示設定
より浅く穿刺します	1~2
標準的な深さ	3~5
より深く穿刺します	6~7

血糖測定の準備をしましょう。

### 4 グルテストブルーセンサーを取り出します。

〈アルミパック包装〉



アルミパックを指定の所まで開け、センサーを取り出してください。

※センサーは、乾いたきれいな手で取り扱ってください。

〈ボトル包装〉



ボトルのふたを開け、センサーを1枚取り出したらすぐにふたを閉めてください。

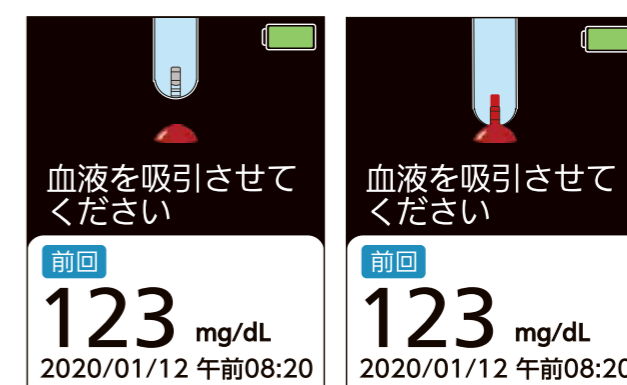
### 5 グルテストブルーセンサーを挿入します。



おもて面を手前にして奥までしっかりと挿入します。

### 6 自動的に電源が入ります。

挿入直後は各月の季節のイラストを表示します。(例:1月)▶



2020年01月12日  
午前 8時20分

交互表示

「ピッ」と音が鳴り、自動で電源が入ります。しばらくすると血液の吸引をうながす画面が表示されます。

※既に測定を行っている場合には、前回の測定値も表示されます。

採血をしましょう。

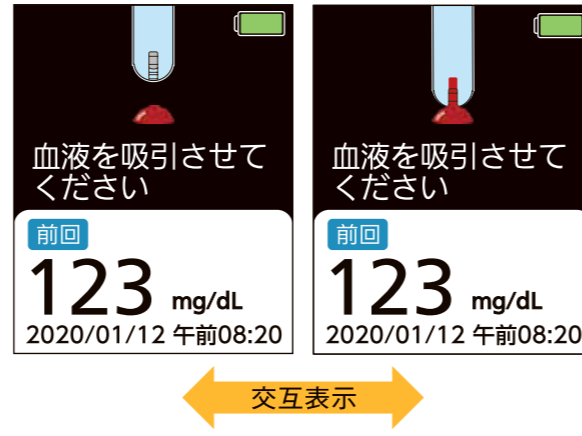
7 消毒し乾燥させた後、指先にあてて穿刺ボタンを押し、血液滴を得ます。



穿刺前に、必ず流水でよく手を洗い、消毒綿で採血部位を消毒し乾燥させます。オレンジ色の穿刺ボタンを押して必要な血液滴を得ます。

血糖を測定しましょう。

8 血液吸引をうながす画面が表示されていることを確認します。



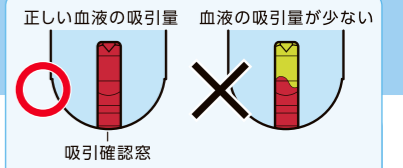
血液の吸引をうながす画面が表示されていれば血糖測定ができます。

※グルテストブルーセンサーを挿入して2分経過すると交互表示の終了と共に画面が暗くなり、5分過ぎると表示が消えます。表示が消えた状態では測定できません。一度グルテストブルーセンサーを抜き取り、再度挿入してください。

9 血液を吸引させます。



血液をグルテストブルーセンサーの先端部に触れさせます。血液は自動的に吸引され測定を開始します。画面に「測定中」と表示されたらグルテストアクアを離します。



※血液量が不足していると、測定が開始されません。血液を吸引させても、血液吸引をうながす画面のままのときは、再度、血液を吸引させてください。E-9が表示されたときは、新しいグルテストブルーセンサーで測定をやり直してください。

血糖を測定しましょう。

10 測定結果が表示されます。



▲ 血糖値(123mg/dL)の表示例です。7秒後に血糖値が表示されます。

- ※測定結果はグルテストアクアに記憶されます。
- ※測定結果が10mg/dLを下回った場合はLoと、600mg/dLを超えた場合はHiと表示されます。
- ※測定値は手帳(自己管理ノートなど)に記録してください。

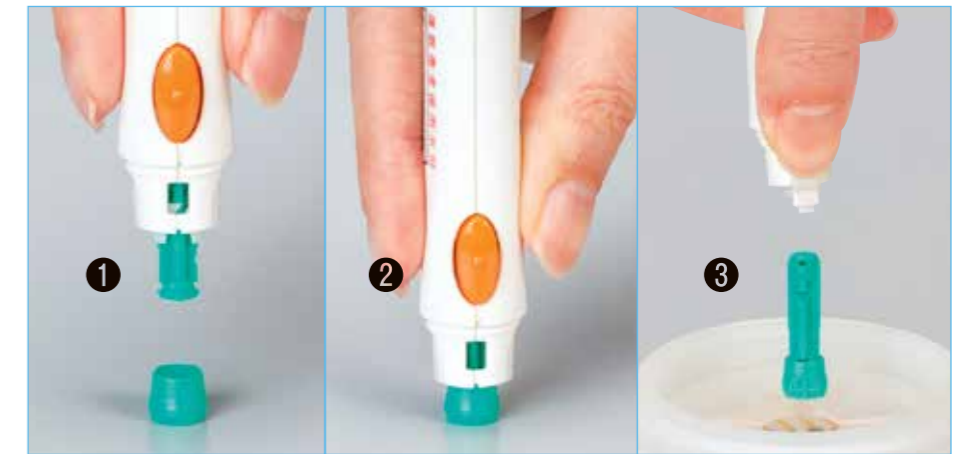
測定後にセンサーと針を捨てます。

11 グルテストブルーセンサーを捨てます。



グルテストアクア裏面の廃棄レバーをスライドさせ、使用済みのグルテストブルーセンサーを捨てます。電源が自動的に切れます。

12 使用済穿刺針を保護キャップに刺して安全に捨てます。



①②使用済みの穿刺針を、保護キャップに刺します。③廃棄レバーをスライドさせて、使用済みの穿刺針を捨てます。※使用後の穿刺針は、針回収容器等に入れ安全に廃棄してください。

※音声ガイドとブザーの設定について

音声ガイドとブザー音の設定は、音声ブザー設定スイッチで切り替えます。

位置	状態
	ブザー: オン 音声ガイド: オフ
	ブザー: オフ 音声ガイド: オフ
	ブザー: オン 音声ガイド: オン

! 採血・測定のコツ

手ブレを防ぐため両手を机の上に置いて固定してから採血・測定してみましょう。



エースレットIIを鉛筆を持つようにしてオレンジの穿刺ボタンを押して穿刺します。



グルテストブルーセンサーの先端を血液に軽く触れさせます。

- グルテストアクア(自己検査用グルコース測定器) 高度管理医療機器/特定保守管理医療機器 認証番号:301AABZX00059A01 製造販売元 株式会社アーレイファクトリー 発売元 アーレイ株式会社
- エースレットII(採血用穿刺器具) 一般医療機器 届出番号:33B2X00002000004 製造販売元 株式会社旭ボリスライダ 発売元 SKKプラッドランセット30G (単回使用自動リセット) 体用診断用医薬品 承認番号:30100EZXX00020000 製造販売元 PHC株式会社 発売元 アーレイ株式会社

【注意事項】必ずお読みください。

【採血時の注意】●穿刺針は使い捨てですので再使用しないでください。●採血用穿刺器具は個人の使用に限り、複数の患者に使用しないでください。付着した患者の血液等を介した感染症の原因となる可能性があります。●感染のおそれがありますので必ず採血部位を消毒してから穿刺してください。●穿刺針をエースレットIIに装着したまま放置しないでください。(針が誤って発射される危険性があります。●)●穿刺ボタンを押す前に、ご自身の深さ設定かどうか再確認してください。●採血後は必要に応じてばんそうこうなどで止血してください。傷口が治りにくいときは、こまめに消毒してください。●穿刺針の再使用禁止。一度使用した穿刺針は必ず捨ててください。●使用時にすでに保護キャップが外れていたり、ゆるんでいる場合は使用しないでください。●耳朶等の組織が薄い部位への穿刺を行う場合、穿刺部位の裏側を直接指で支えないでください。(組織を貫通した針で指を穿刺し、血液を介した感染のおそれがあります。貫通のおそれがある場合には、他の組織の厚い部位での穿刺について検討してください。)

【測定時の注意】●病原微生物の感染を防ぐため、血液が付着したグルテストブルーセンサーは、他の人に触れないように捨ててください。

販売  
株式会社 三和化学研究所  
名古屋市東区東外堀町35番地 〒461-8631  
●ウェブサイト <https://www.skk-net.com/>